

神経精神医学(隣接医学B)

5年(前期)

神経精神医学(隣接医学B)

大森 哲郎・教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】 精神疾患を持つ患者の診察に際して必要となる面接方法，精神症状の捉え方，各疾患の臨床像，治療，予後についての知識を習得することを目的とする。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義

【授業場所】 火曜2時限 示説室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

	大項目	担当
1.	総論 『症状，面接法，診断』	大森以下医学部精神医学教員が担当する。
2.	気分障害	”
3.	統合失調症	”
4.	神経症性障害，器質性障害	”

【成績評価】 試験又はレポートによる。
100点満点で60点以上のものを合格とする。

【再試験】 行う。

【教科書】

- ◇教科書: 精神医学ハンドブック 山下 格 日本評論社 2,300円
- ◇教科書: 標準精神医学 野村総一郎・樋口輝彦 医学書院 6,500円
- ◇教科書: 現代臨床精神医学 大熊輝雄 金原出版 7,500円

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217351>

【連絡先】 [連絡先]

Target) 精神疾患を持つ患者の診察に際して必要となる面接方法，精神症状の捉え方，各疾患の臨床像，治療，予後についての知識を習得することを目的とする。

Style) Lecture

Manner) 講義

Location) 火曜2時限 示説室

Theme) [授業テーマ]

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Goal) [目標]

Schedule)

	大項目	担当
1.	総論 『症状，面接法，診断』	大森以下医学部精神医学教員が担当する。
2.	気分障害	”
3.	統合失調症	”
4.	神経症性障害，器質性障害	”

Evaluation Criteria) 試験又はレポートによる。
100点満点で60点以上のものを合格とする。

Re-evaluation) 行う。

Textbook)

- ◇ 教科書: 精神医学ハンドブック 山下 格 日本評論社 2,300 円
- ◇ 教科書: 標準精神医学 野村総一郎・樋口輝彦 医学書院 6,500 円
- ◇ 教科書: 現代臨床精神医学 大熊輝雄 金原出版 7,500 円

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217351>

Contact) [連絡先]